

付図表1 各調査の概要(貧困)

調査名	国民生活基礎調査	21世紀出生児縦断調査	21世紀成年者縦断調査	中高年縦断調査	全国学力・学習状況調査	被保護者全国一斉調査基礎調査	被保護者全国一斉調査個別調査	雇用保険事業年報	労働者災害補償保険事業年報	社会保険事業統計	税務統計
調査主体	厚生労働省	厚生労働省	厚生労働省	厚生労働省	文部科学省	厚生労働省	厚生労働省	厚生労働省	厚生労働省	社会保険庁	国税庁
目的	保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得ること	21世紀の初年に出生した子の実態及び経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ること	男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ること	団塊の世代を含む中高年世代の男女を追跡して、その健康・就業・社会活動について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性等を把握し、高齢者対策等厚生労働行政施策の企画、実施のための基礎資料を得ること	児童生徒の学力や学習状況を把握することにより、(1)国が義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ること、(2)教育委員会や学校等が自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立すること、(3)各学校が児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てること	生活保護法による保護を受けている世帯及び保護を受けていた世帯の保護の受給状況を把握し、生活保護制度及び厚生労働行政の企画運営に必要な基礎資料を得ること	被保護世帯の実態、特に保護の決定状況、世帯員の状況等を詳細に把握し、生活保護制度及び厚生労働行政の企画運営に必要な基礎資料を得ること	業務統計	業務統計	業務統計	業務統計
調査方法	世帯票・健康票・介護票・貯蓄票・訪問留置法、所得票：面接聞き取り方式	郵送法	訪問留置法（保健所設置市・特別区）あるいは郵送法	訪問留置法	質問紙調査	福祉事務所の地区担当員が記入	福祉事務所の地区担当員が記入				
調査頻度	大規模調査：3年、小規模調査：毎年	毎年	毎年	毎年	毎年	年	年	年	年	月	年
調査対象	全国の世帯及び世帯員	全国の2001年1月10～17日及び7月10～17日に出生した子	2002年10月末時点で20～34歳（1968～82年生まれ）であった全国の男女（及びその配偶者）	2005年10月末時点で50～59歳（1946～55年生まれ）であった全国の男女	(1)小学校第6学年、中学校第3学年の原則として全児童生徒（2007年は1992～93年生まれと1995～96年生まれ）、(2)学	(1)全被保護世帯(2)調査時直近1カ月間における全保護廃止世帯	被保護世帯。ただし、調査時直近1カ月における保護廃止世帯は除く。				
抽出方法	世帯票・健康票、国勢調査区から層化無作為抽出した5,440地区内のすべての世帯・世帯員、介護票：同地区から無作為に抽出した2,500地区内の要介護者・要支援者、所得票・貯蓄票：5,440地区内の単位区から無作為に抽出した2,000単位区内のすべての世帯・世帯員	厚生労働省が人口動態調査出生票を基に調査客体を抽出	2001年国民生活基礎調査の調査地区から無作為抽出した1,700地区内の当該男女が客	2004年国民生活基礎調査の調査地区から無作為抽出した2,515地区内の当該男女が客	全数調査	全数	被保護者全国一斉調査基礎調査の調査客体となった世帯から10分の1の抽出率により抽出。	全数	全数	全数	
サンプルサイズ	世帯票・健康票：230,596世帯、所得票・貯蓄票：24,578世帯、介護票：5,745人（平成19年回答者数）	53,575人（2001年）、脱落率：約28%（2007年）	33,689人（2002年）、脱落率：約51%（2007年）	40,877人（2005年）、脱落率：約25%（2007年）	小学校21,696校（99.5%）、117.6万人／中学校10,598校（96.7%）、116.9万人（2009年）	1,078,668世帯（2007年調査）					

付図表2 ライフサイクルについての統計の体系的整備

	パネル調査		(3)施設入所者の実態に関する調査															
	(1)「国民生活基礎調査」をパネル化	(2)「縦断調査」を利用																
概要	・「国民生活基礎調査」をパネル化し、そのサンプル対象に、「全国学力・学習状況調査」を接続する ・各データの接続は、氏名・生年月日・住所に基づいて行う	・「21世紀出生児調査」、「21世紀成年者縦断調査」、「中高年縦断調査」のサンプル対象に、「全国学力・学習状況調査」を接続する ・データの接続は、氏名・生年月日・住所についてのサンプル情報に基づいて行う	・低所得層の把握のために、施設を単位として入所者を対象とした調査を実施する ・パネル調査としないため、過去についての詳細な情報を追加する															
調査対象	・調査対象すべてをパネル化、またはフィージビリティを上げるために現調査対象の一部をパネル化 ・世帯員が、調査対象の世帯から独立した場合、新しい世帯を調査対象に加えることも検討	・現在のパネル調査対象を利用	・次の施設入所者についての調査を検討する 婦人保護施設 母子生活支援施設 救護施設 更正施設 特別養護老人ホーム 養護老人ホーム 軽費老人ホーム															
調査方法	・現行は、所得票のみ調査員による面接聞き取り、その他は訪問留め置き ・低所得層については、ケースワーカーや民生委員などによる訪問調査を検討 ・サンプルの抽出方法を全国無作為抽出法にすることを検討する	・現行は、出生児は郵送、中高年・成年者は訪問留め置き(転出者は郵送) ・低所得層については、ケースワーカーや民生委員などによる訪問調査を検討 ・サンプルの抽出方法を全国無作為抽出法にすることを検討する	・相談記録・ケースファイルの記録の調査、及び調査員による面接聞き取り調査															
サンプルサイズ	・(2007年調査)世帯・健康票230,596世帯、所得・貯蓄票24,578世帯、介護票5,745人 ・脱落が大きい場合、サンプルを新たに補充する ・回答率を向上させる方策を検討する	・出生児53,575人(2001年)、成年者33,689人(2002年)、中高年40,877人(2005年) ・脱落が大きい(出生児28%、成年者51%、中高年25%[2007年]) ・回答率を向上させる方策を検討する	・2007年の在所要者数(施設数)は下記のとおり <table><tr><td>婦人保護施設</td><td>615人(49)</td><td rowspan="7">*世帯人員</td></tr><tr><td>母子生活支援施設</td><td>10,588人(272)</td></tr><tr><td>救護施設</td><td>17,307人(188)</td></tr><tr><td>更正施設</td><td>1,581人(19)</td></tr><tr><td>特別養護老人ホーム</td><td>407,044人(5,986)</td></tr><tr><td>養護老人ホーム</td><td>62,406人(958)</td></tr><tr><td>軽費老人ホーム</td><td>81,218人(2,059)</td></tr></table>	婦人保護施設	615人(49)	*世帯人員	母子生活支援施設	10,588人(272)	救護施設	17,307人(188)	更正施設	1,581人(19)	特別養護老人ホーム	407,044人(5,986)	養護老人ホーム	62,406人(958)	軽費老人ホーム	81,218人(2,059)
婦人保護施設	615人(49)	*世帯人員																
母子生活支援施設	10,588人(272)																	
救護施設	17,307人(188)																	
更正施設	1,581人(19)																	
特別養護老人ホーム	407,044人(5,986)																	
養護老人ホーム	62,406人(958)																	
軽費老人ホーム	81,218人(2,059)																	
調査項目	・基幹調査と補足調査に分ける。基幹調査は毎年、補足調査は数年おきに基幹調査に加えて調査する。 ・必要であれば、現行の調査にはない調査項目を新たに加える。逆に、各データを接続することで重複する項目は整理する。 ・年齢層が高い調査対象については、貧困リスクと政策等の効果を分析するために、過去についての質問も加える。	・基幹調査と補足調査に分ける。基幹調査は毎年、補足調査は数年おきに基幹調査に加えて調査する。 ・必要であれば、現行の調査にはない調査項目を新たに加える。逆に、各データを接続することで重複する項目は整理する。 ・年齢層が高い調査対象については、貧困リスクと政策等の効果を分析するために、過去についての質問も加える。	・パネル調査の調査項目について、過去についても回顧して回答してもらう															

付図表3 既存統計の調査項目の変更と新たに追加する項目(ライフサイクル)

低所得への経路

		新体系案		現行体系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
教育水準	最終学歴	(1)国民生活基礎調査 ・ 質問10に変更なし	(2)縦断調査 ・ 「成年者縦断調査」と「中高年者縦断調査」に、「国民生活基礎調査」の質問10を追加 ・ 「出生児縦断調査」では、中学卒業後、「国民生活基礎調査」の質問10を追加	【基礎調査(世帯)】 質問10 教育 「在学中」の方はその学校について、「卒業」の方は最終卒業学校（中途退学をした方はその前の学校）についてお答えください。 予備校などはここでいう学校には含めません。 1 在学中 2 卒業 3 在学したことがない 1 小学・中学 2 高校・旧制中 3 専門学校 4 短大・高专 5 大学 6 大学院																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	これまでの学歴	・ 次の質問を追加 「これまでのあなたの学歴について、通学期間と該当する学校の番号に○をつけてください」 <table><tr><th rowspan="2">期間</th><th colspan="10">日本国内</th><th colspan="10">海外</th></tr><tr><th>保 育 園</th><th>幼 稚 園</th><th>小 学 校</th><th>中 学 校</th><th>高 校</th><th>短 大</th><th>大 学</th><th>専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学</th><th>高 専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学</th><th>大 専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学</th><th>保 育 園</th><th>幼 稚 園</th><th>小 学 校</th><th>中 学 校</th><th>高 校</th><th>短 大</th><th>大 学</th><th>専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学</th><th>高 専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学</th><th>大 専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学</th></tr><tr><td>1 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>2 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>3 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>4 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>5 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>6 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>7 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>8 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>9 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>10 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>11 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>12 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>13 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>14 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>15 年月～年月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr></table>			期間	日本国内										海外										保 育 園	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 校	短 大	大 学	専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学	高 専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学	大 専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学	保 育 園	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 校	短 大	大 学	専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学	高 専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学	大 専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学	1 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	2 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	3 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	4 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	5 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	6 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	7 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	8 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	9 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	10 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	11 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	12 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	13 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	14 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	15 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	期間	日本国内										海外																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
保 育 園		幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 校	短 大	大 学	専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学	高 専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学	大 専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学	保 育 園	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 校	短 大	大 学	専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学	高 専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学	大 専 門 学 校 ・ 専 門 学 校 大 学																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
2 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
3 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
4 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
5 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
6 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
7 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
8 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
9 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
10 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
11 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
12 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
13 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
14 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
15 年月～年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	中退理由(中退者)	・ 次の質問を追加 「あなたは、なぜ高等学校または大学を中退したのですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください」 1 授業料負担など経済的な理由 2 就職が決まった 3 勉強しなくなかった 4 先生や友人など人間関係が理由 5 結婚 6 出産 7 家族の介護など 8 その他()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	小6・中3時点の学力	・ 「全国学力・学習状況調査」から把握																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

		新体系案		現行体系							
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査								
親の状況	世帯所得	・ 質問2に変更なし	・ 「出世児」問27、 「成年者」問23、 「中高年者」問34に変更なし	【基礎調査(所得)】 質問2 あなたは昨年1年間 (平成21年1月～12月) に何らかの所得を受け取りましたか。 受け取った所得の種類ごとに 金額を記入してください。 雇用者所得01 事業所得02 農耕・畜産所得03 家内労働所得04 財産所得05 公的年金・恩給06 雇用保険07 児童手当等08 その他の 社会保障給付金09 仕送り10 企業年金・ 個人年金等11 その他の所得12 【出生児】 問27 平成19年1年間のお母さん、お父さんの年収(税込み)およびその他の年間収入についておたずねします。 それぞれあてはまる番号に○をつけ、□には金額を記入してください。分けられない場合は、どちらかにま とめて記入していただいて結構です。 ※ 1万円未満は四捨五入してください。 <table><thead><tr><th rowspan="2">平成19年の 年収</th><th>お母さんの働いて得た年収</th><th>お父さんの働いて得た年収</th><th>その他の年間収入 (親からの援助、家賃・地代等の財産 収入、児童手当・出産一時金等社会保 障給付金等を含みます。)</th></tr></thead><tbody><tr><td>1 あり 万円 2 なし</td><td>1 あり 万円 2 なし</td><td>1 あり 万円 2 なし</td></tr></tbody></table>	平成19年の 年収	お母さんの働いて得た年収	お父さんの働いて得た年収	その他の年間収入 (親からの援助、家賃・地代等の財産 収入、児童手当・出産一時金等社会保 障給付金等を含みます。)	1 あり 万円 2 なし	1 あり 万円 2 なし	1 あり 万円 2 なし
平成19年の 年収	お母さんの働いて得た年収	お父さんの働いて得た年収	その他の年間収入 (親からの援助、家賃・地代等の財産 収入、児童手当・出産一時金等社会保 障給付金等を含みます。)								
	1 あり 万円 2 なし	1 あり 万円 2 なし	1 あり 万円 2 なし								

(続)低所得への経路

		新体系案		現行体系														
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査															
(続)親の状況	(続)世帯所得			【成年者】 問23 あなた（現在、同居している配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者）の、平成19年1年間に得た所得（勤めて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）を記入してください。 配偶者が別居している場合には、「(1) あなたの所得」のみお答えください。 <table><thead><tr><th colspan="2">平成19年1年間の所得</th></tr></thead><tbody><tr><td>(1) あなたの所得</td><td> 1 あり 金額 万円 2 なし 児童手当の受給 1 あり 2 なし </td></tr><tr><td>(2) 配偶者の所得</td><td> 1 あり 金額 万円 2 なし 例：月収20万円 ボーナス40万円（年2回） その他の所得（不動産所得、児童手当等） 年間10万円の場合、 $20万円 \times 12 \text{ か月} + 40 \text{ 万} \times 2 \text{ 回} + 10 \text{ 万}$ $= 330 \text{ 万円}$ となります。 </td></tr></tbody></table> 注：1) 1万円未満は四捨五入してください。 2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。 3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、児童手当・雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含まず。 【中年年】 問34 あなたは、公的年金を受給していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 <table><tbody><tr><td>1 受給している</td><td>→ 平成20年10月の受給額</td></tr><tr><td>2 受給していない</td><td> 万円</td></tr></tbody></table> (10月に受給した額（2か月分）をそのまま記入) 補問35-2 あなたの、公的年金以外のこの1か月の収入額をお答えください。 万円 (※ ボーナスなどは含めず、税・社会保険料などが控除される前の額を記入)	平成19年1年間の所得		(1) あなたの所得	1 あり 金額 万円 2 なし 児童手当の受給 1 あり 2 なし	(2) 配偶者の所得	1 あり 金額 万円 2 なし 例：月収20万円 ボーナス40万円（年2回） その他の所得（不動産所得、児童手当等） 年間10万円の場合、 $20万円 \times 12 \text{ か月} + 40 \text{ 万} \times 2 \text{ 回} + 10 \text{ 万}$ $= 330 \text{ 万円}$ となります。	1 受給している	→ 平成20年10月の受給額	2 受給していない	万円				
平成19年1年間の所得																		
(1) あなたの所得	1 あり 金額 万円 2 なし 児童手当の受給 1 あり 2 なし																	
(2) 配偶者の所得	1 あり 金額 万円 2 なし 例：月収20万円 ボーナス40万円（年2回） その他の所得（不動産所得、児童手当等） 年間10万円の場合、 $20万円 \times 12 \text{ か月} + 40 \text{ 万} \times 2 \text{ 回} + 10 \text{ 万}$ $= 330 \text{ 万円}$ となります。																	
1 受給している	→ 平成20年10月の受給額																	
2 受給していない	万円																	
学歴	・ 質問10に変更なし	・ 変更なし	【基礎調査(世帯)】 質問10 教育 「在学中」の方はその学校について、「卒業」の方は最終卒業学校（中途退学をした方はその前の学校）についてお答えください。 予備校などはここでいう学校には含めません。 <table><tbody><tr><td>1 在学中</td><td rowspan="2">→</td><td>1 小学・中学</td></tr><tr><td>2 卒業</td><td>2 高校・旧制中</td></tr><tr><td rowspan="3">3 在学したことがない</td><td></td><td>3 専門学校</td></tr><tr><td></td><td>4 短大・高专</td></tr><tr><td></td><td>5 大学</td></tr><tr><td></td><td></td><td>6 大学院</td></tr></tbody></table>	1 在学中	→	1 小学・中学	2 卒業	2 高校・旧制中	3 在学したことがない		3 専門学校		4 短大・高专		5 大学			6 大学院
1 在学中	→	1 小学・中学																
2 卒業		2 高校・旧制中																
3 在学したことがない		3 専門学校																
		4 短大・高专																
		5 大学																
		6 大学院																

		新体系案		現行体系																		
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																			
(続)親の状況	(続)学歴			【出生児】 問11 お母さん、お父さんが最後に卒業した（あるいは在学中の）学校についておたずねします。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>【お母さん】</th> <th>【お父さん】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 中学校</td> <td>1 中学校</td> </tr> <tr> <td>2 専修・専門学校（中学校卒業後）</td> <td>2 専修・専門学校（中学校卒業後）</td> </tr> <tr> <td>3 高校</td> <td>3 高校</td> </tr> <tr> <td>4 専修・専門学校（高校卒業後）</td> <td>4 専修・専門学校（高校卒業後）</td> </tr> <tr> <td>5 短大・高専</td> <td>5 短大・高専</td> </tr> <tr> <td>6 大学</td> <td>6 大学</td> </tr> <tr> <td>7 大学院</td> <td>7 大学院</td> </tr> <tr> <td>8 その他（ ）</td> <td>8 その他（ ）</td> </tr> </tbody> </table> ※ 単身赴任やその他の理由で別居中の方の分についても記入してください。	【お母さん】	【お父さん】	1 中学校	1 中学校	2 専修・専門学校（中学校卒業後）	2 専修・専門学校（中学校卒業後）	3 高校	3 高校	4 専修・専門学校（高校卒業後）	4 専修・専門学校（高校卒業後）	5 短大・高専	5 短大・高専	6 大学	6 大学	7 大学院	7 大学院	8 その他（ ）	8 その他（ ）
【お母さん】	【お父さん】																					
1 中学校	1 中学校																					
2 専修・専門学校（中学校卒業後）	2 専修・専門学校（中学校卒業後）																					
3 高校	3 高校																					
4 専修・専門学校（高校卒業後）	4 専修・専門学校（高校卒業後）																					
5 短大・高専	5 短大・高専																					
6 大学	6 大学																					
7 大学院	7 大学院																					
8 その他（ ）	8 その他（ ）																					
1ヵ月間の支出額	・ 質問5に変更なし	・ 「成年者」の間24、「中高年」間36に変更なし ・ 「出生児」に、「中高年」間36を追加	【基礎調査(世帯)】 質問5 5月中の家計支出総額（世帯の方全員の支出金額の合計額）を記入してください。 <table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> </table> 万円 ※ 以下の費用は家計支出には含めないでください。 税金、社会保険料、事業上の支払い(農家における肥料や農具、商店における商品の仕入れに使った金等)、貯蓄、借金や住宅ローンなどの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料																			

(続)低所得への経路

		新体系案		現行体系														
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査															
(続)親の状況	(続)1か月間の支出額			【21世紀成年者(女性)】 問24 あなた(現在、同居している配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者)の、平成20年10月の1か月間に支出した額を下欄に記入してください。配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。 なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体(あなたの親や兄弟などの支出を含む)の支出を記入してください。 平成20年10月の1か月間の支出 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">(1) 支出額 (2)、(3)を含む</td> <td style="width: 40%;"> 万 千円 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(2) うち、お子さんの保育料 〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕</td> <td>1 あり ↓ 金額 万 千円 </td> </tr> <tr> <td>2 なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(3) うち、お子さんの教育費 〔幼稚園、放課後児童(学童)クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕</td> <td>1 あり ↓ 金額 万 千円 </td> </tr> <tr> <td>2 なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別</td> <td colspan="2">1 できる 2 できない</td> </tr> </table> 注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めませんが、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は含めます。 2) 千円未満は四捨五入してください。 【中高年】 問36 あなたの世帯のこの1か月間(平成20年10月)の家計支出額をお答えください。 万 千円	(1) 支出額 (2)、(3)を含む	万 千円	(2) うち、お子さんの保育料 〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕	1 あり ↓ 金額 万 千円	2 なし	(3) うち、お子さんの教育費 〔幼稚園、放課後児童(学童)クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕	1 あり ↓ 金額 万 千円	2 なし	(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別		1 できる 2 できない		1か月間の子どもの教育費 ・ 補問5-1に変更なし ・ 「出生児」の問16、「成年者」の問24に変更なし	【基礎調査(世帯)】 補問5-1 小学校入学前の方がいる場合は、5月中の家計支出総額のうち、育児にかかった費用を記入してください。 万 千円 ※ 育児にかかった費用とは、ミルク代、離乳食代、医療費、保育料、習い事の費用、衣服費、おもちゃ代、その他育児にかかった費用のすべてが入ります。
(1) 支出額 (2)、(3)を含む	万 千円																	
(2) うち、お子さんの保育料 〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕	1 あり ↓ 金額 万 千円																	
	2 なし																	
(3) うち、お子さんの教育費 〔幼稚園、放課後児童(学童)クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕	1 あり ↓ 金額 万 千円																	
	2 なし																	
(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別		1 できる 2 できない																

(続)低所得への経路

		新体系案		現行体系																								
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																									
(続)親の状況	(続)1か月間の子どもの教育費			【出生児】 【1か月間にお子さんにかかった費用について】 問16 平成19年12月の1か月間に、平成19年生まれのお子さんにかかったすべての費用について、□に金額を記入してください。そのうち、学校にかかった費用と習い事等にかかった費用については、それぞれあてはまる番号に○をつけ、□には金額を記入してください。 ※ 千円未満は四捨五入してください。600円未満は「0」千円としてください。 <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">平成19年12月の1か月間に 平成19年生まれのお子さんにかかったすべての費用</td> <td colspan="2">そのうち、学校や習い事等にかかった費用</td> </tr> <tr> <td>① 1か月間に学校にかかった費用 (教材費、給食費、授業料など)</td> <td>② 1か月間に習い事・スポーツクラブ・学習塾等にかかった費用</td> </tr> <tr> <td>①②に加え、学童保育料、医療費、食費、衣料費などの合計</td> <td>① 1か月間に学校にかかった費用 (教材費、給食費、授業料など)</td> <td>② 1か月間に習い事・スポーツクラブ・学習塾等にかかった費用</td> </tr> <tr> <td>1 なし 2 あり</td> <td>1 なし 2 あり</td> <td>1 なし 2 あり</td> </tr> <tr> <td>□ 万 □ 千円</td> <td>□ 万 □ 千円</td> <td>□ 万 □ 千円</td> </tr> </table> 【21世紀成年者(女性)】 問24 あなた(現在、同居している配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者)の、平成20年10月の1か月間に支出した額を下欄に記入してください。配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。 なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体(あなたの親や兄弟などの支出を含む)の支出を記入してください。 <table border="1"> <tr> <th colspan="2">平成20年10月の1か月間の支出</th> </tr> <tr> <td>(1) 支出額 (②、③を含む)</td> <td>□ □ □ 万 □ 千円</td> </tr> <tr> <td>(2) うち、お子さんの保育料 (小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用)</td> <td>1 あり ↓ 金額 □ □ □ 万 □ 千円 2 なし</td> </tr> <tr> <td>(3) うち、お子さんの教育費 (幼稚園、放課後児童(学童)クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用)</td> <td>1 あり ↓ 金額 □ □ □ 万 □ 千円 2 なし</td> </tr> <tr> <td>(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別</td> <td>1 できる 2 できない</td> </tr> </table> 注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めませんが、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は含めます。 2) 千円未満は四捨五入してください。	平成19年12月の1か月間に 平成19年生まれのお子さんにかかったすべての費用	そのうち、学校や習い事等にかかった費用		① 1か月間に学校にかかった費用 (教材費、給食費、授業料など)	② 1か月間に習い事・スポーツクラブ・学習塾等にかかった費用	①②に加え、学童保育料、医療費、食費、衣料費などの合計	① 1か月間に学校にかかった費用 (教材費、給食費、授業料など)	② 1か月間に習い事・スポーツクラブ・学習塾等にかかった費用	1 なし 2 あり	1 なし 2 あり	1 なし 2 あり	□ 万 □ 千円	□ 万 □ 千円	□ 万 □ 千円	平成20年10月の1か月間の支出		(1) 支出額 (②、③を含む)	□ □ □ 万 □ 千円	(2) うち、お子さんの保育料 (小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用)	1 あり ↓ 金額 □ □ □ 万 □ 千円 2 なし	(3) うち、お子さんの教育費 (幼稚園、放課後児童(学童)クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用)	1 あり ↓ 金額 □ □ □ 万 □ 千円 2 なし	(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別	1 できる 2 できない
平成19年12月の1か月間に 平成19年生まれのお子さんにかかったすべての費用	そのうち、学校や習い事等にかかった費用																											
	① 1か月間に学校にかかった費用 (教材費、給食費、授業料など)	② 1か月間に習い事・スポーツクラブ・学習塾等にかかった費用																										
①②に加え、学童保育料、医療費、食費、衣料費などの合計	① 1か月間に学校にかかった費用 (教材費、給食費、授業料など)	② 1か月間に習い事・スポーツクラブ・学習塾等にかかった費用																										
1 なし 2 あり	1 なし 2 あり	1 なし 2 あり																										
□ 万 □ 千円	□ 万 □ 千円	□ 万 □ 千円																										
平成20年10月の1か月間の支出																												
(1) 支出額 (②、③を含む)	□ □ □ 万 □ 千円																											
(2) うち、お子さんの保育料 (小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用)	1 あり ↓ 金額 □ □ □ 万 □ 千円 2 なし																											
(3) うち、お子さんの教育費 (幼稚園、放課後児童(学童)クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用)	1 あり ↓ 金額 □ □ □ 万 □ 千円 2 なし																											
(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別	1 できる 2 できない																											

(続)低所得への経路

		新体系案		現行体系																									
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																										
	15歳時点での生活意識の状況	・ 質問8の質問を次のように変更 「あなたが15歳(中学3年生)の時の暮らしの状況はどうでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。」	・ 「国民生活基礎調査」質問8の質問は次のように変更されている。 「あなたが15歳(中学3年生)の時の暮らしの状況はどうでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。」	【基礎調査(所得)】 質問8 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。 あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 大変苦しい 2 やや苦しい 3 普通 4 ややゆとりがある 5 大変ゆとりがある																									
年齢		・ 「生年月」を「生年月日」に変更	・ 「生年月」を「生年月日」に変更	【基礎調査(健康)】 質問1 あなたの性・出生年月を記入してください。性・元号は、あてはまる番号1つに○をつけ、出生年月には数字を右づめで記入してください。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>性</th> <th colspan="4">出 生 年 月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 男</td> <td>1 明治</td> <td>3 昭和</td> <td rowspan="2" style="width: 40px; text-align: center;">年</td> <td rowspan="2" style="width: 40px; text-align: center;">月</td> </tr> <tr> <td>2 女</td> <td>2 大正</td> <td>4 平成</td> </tr> </tbody> </table> 【中高年】 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <tr> <td style="width: 40px;">性 別</td> <td style="width: 60px;"></td> <td style="width: 60px;">出生年月</td> <td style="width: 40px;">昭和</td> <td style="width: 40px; text-align: center;">年</td> <td style="width: 40px; text-align: center;">月</td> <td style="width: 40px;">生</td> </tr> </table> 【成年者】 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <tr> <td style="width: 100px;">出生年月</td> <td style="width: 40px;">昭和</td> <td style="width: 40px; text-align: center;">年</td> <td style="width: 40px; text-align: center;">月</td> <td style="width: 40px;">生</td> </tr> </table>	性	出 生 年 月				1 男	1 明治	3 昭和	年	月	2 女	2 大正	4 平成	性 別		出生年月	昭和	年	月	生	出生年月	昭和	年	月	生
性	出 生 年 月																												
1 男	1 明治	3 昭和	年	月																									
2 女	2 大正	4 平成																											
性 別		出生年月	昭和	年	月	生																							
出生年月	昭和	年	月	生																									

(続)低所得への経路

		新体系案		現行体系																																																										
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																																																											
子ども	年齢別人数	・ 質問2～4に変更なし	・ 「出生児」問1、「成年者」問21に変更なし	【基礎調査(世帯)】 質問2 世帯主との続柄 <table><tr><td>01 世帯主</td><td>07 世帯主の父母</td><td>07 世帯主の父母</td><td>07 世帯主の父母</td></tr><tr><td>02 世帯主の配偶者</td><td>08 配偶者の父母</td><td>08 配偶者の父母</td><td>08 配偶者の父母</td></tr><tr><td>03 子</td><td>09 配偶者</td><td>09 配偶者</td><td>09 配偶者</td></tr><tr><td>04 子の配偶者</td><td>10 兄弟姉妹</td><td>10 兄弟姉妹</td><td>10 兄弟姉妹</td></tr><tr><td>05 孫</td><td>11 その他の親族</td><td>11 その他の親族</td><td>11 その他の親族</td></tr><tr><td>06 孫の配偶者</td><td>12 その他(親族以外)</td><td>12 その他(親族以外)</td><td>12 その他(親族以外)</td></tr></table> 質問3 性 <table><tr><td>1 男</td><td>2 女</td><td>1 男</td><td>2 女</td><td>1 男</td><td>2 女</td></tr></table> 質問4 出生年月 <table><tr><td>1 明治</td><td>3 昭和</td><td>1 明治</td><td>3 昭和</td><td>1 明治</td><td>3 昭和</td></tr><tr><td>2 大正</td><td>4 平成</td><td>2 大正</td><td>4 平成</td><td>2 大正</td><td>4 平成</td></tr></table> 【出生児】 問1 平成13年生まれのお子さんの現在のご家族についておたずねします。 それぞれあてはまる番号に○をつけ、□には人数を記入してください。(双子、三つ子の場合は、この調査票以外のお子さんを人数に含めてください。) ※ 単身赴任等で長期不在の方であっても、3か月に1度以上の割合で帰宅する場合は「1 同居している」に、3か月を超えて不在の場合は「2 別居している」に○をつけてください。 お母さん 1 同居している 2 別居している 3 いない(離別・死別) お父さん 1 同居している 2 別居している 3 いない(離別・死別) 平成13年生まれのお子さんのきょうだい <table><thead><tr><th>お兄さん</th><th>お姉さん</th><th>弟</th><th>妹</th></tr></thead><tbody><tr><td>1 同居している→□人</td><td>1 同居している→□人</td><td>1 同居している→□人</td><td>1 同居している→□人</td></tr><tr><td>2 別居している</td><td>2 別居している</td><td>2 別居している</td><td>2 別居している</td></tr><tr><td>3 いない</td><td>3 いない</td><td>3 いない</td><td>3 いない</td></tr></tbody></table> 同居している姉妹のうち、一番末のお子さんの年齢はおいくつですか。 満□歳 ※ 1歳未満は、0歳とお書きください。	01 世帯主	07 世帯主の父母	07 世帯主の父母	07 世帯主の父母	02 世帯主の配偶者	08 配偶者の父母	08 配偶者の父母	08 配偶者の父母	03 子	09 配偶者	09 配偶者	09 配偶者	04 子の配偶者	10 兄弟姉妹	10 兄弟姉妹	10 兄弟姉妹	05 孫	11 その他の親族	11 その他の親族	11 その他の親族	06 孫の配偶者	12 その他(親族以外)	12 その他(親族以外)	12 その他(親族以外)	1 男	2 女	1 男	2 女	1 男	2 女	1 明治	3 昭和	1 明治	3 昭和	1 明治	3 昭和	2 大正	4 平成	2 大正	4 平成	2 大正	4 平成	お兄さん	お姉さん	弟	妹	1 同居している→□人	1 同居している→□人	1 同居している→□人	1 同居している→□人	2 別居している	2 別居している	2 別居している	2 別居している	3 いない	3 いない	3 いない	3 いない
01 世帯主	07 世帯主の父母	07 世帯主の父母	07 世帯主の父母																																																											
02 世帯主の配偶者	08 配偶者の父母	08 配偶者の父母	08 配偶者の父母																																																											
03 子	09 配偶者	09 配偶者	09 配偶者																																																											
04 子の配偶者	10 兄弟姉妹	10 兄弟姉妹	10 兄弟姉妹																																																											
05 孫	11 その他の親族	11 その他の親族	11 その他の親族																																																											
06 孫の配偶者	12 その他(親族以外)	12 その他(親族以外)	12 その他(親族以外)																																																											
1 男	2 女	1 男	2 女	1 男	2 女																																																									
1 明治	3 昭和	1 明治	3 昭和	1 明治	3 昭和																																																									
2 大正	4 平成	2 大正	4 平成	2 大正	4 平成																																																									
お兄さん	お姉さん	弟	妹																																																											
1 同居している→□人	1 同居している→□人	1 同居している→□人	1 同居している→□人																																																											
2 別居している	2 別居している	2 別居している	2 別居している																																																											
3 いない	3 いない	3 いない	3 いない																																																											

(続)低所得への経路

		新体系案		現行体系																																																											
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																																																												
(続)子ども	(続)年齢別人数			【成年者】 問21 お子さんはいますか。 1 いる 2 いない → 問22へお進みください ↓ 補問21-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。(7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。) <table border="1"><thead><tr><th></th><th>性別</th><th>出生年月</th><th>同別居の別</th><th>(同居している小学生のお子さんについて)現在の放課後児童(学童)クラブの利用の有無</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">1</td><td>1 男</td><td>1 昭和 年 月</td><td>1 同居</td><td>1 あり</td></tr><tr><td>2 女</td><td>2 平成 年 月</td><td>2 別居</td><td>2 なし</td></tr><tr><td rowspan="2">2</td><td>1 男</td><td>1 昭和 年 月</td><td>1 同居</td><td>1 あり</td></tr><tr><td>2 女</td><td>2 平成 年 月</td><td>2 別居</td><td>2 なし</td></tr><tr><td rowspan="2">3</td><td>1 男</td><td>1 昭和 年 月</td><td>1 同居</td><td>1 あり</td></tr><tr><td>2 女</td><td>2 平成 年 月</td><td>2 別居</td><td>2 なし</td></tr><tr><td rowspan="2">4</td><td>1 男</td><td>1 昭和 年 月</td><td>1 同居</td><td>1 あり</td></tr><tr><td>2 女</td><td>2 平成 年 月</td><td>2 別居</td><td>2 なし</td></tr><tr><td rowspan="2">5</td><td>1 男</td><td>1 昭和 年 月</td><td>1 同居</td><td>1 あり</td></tr><tr><td>2 女</td><td>2 平成 年 月</td><td>2 別居</td><td>2 なし</td></tr><tr><td rowspan="2">6</td><td>1 男</td><td>1 昭和 年 月</td><td>1 同居</td><td>1 あり</td></tr><tr><td>2 女</td><td>2 平成 年 月</td><td>2 別居</td><td>2 なし</td></tr></tbody></table> ↓		性別	出生年月	同別居の別	(同居している小学生のお子さんについて)現在の放課後児童(学童)クラブの利用の有無	1	1 男	1 昭和 年 月	1 同居	1 あり	2 女	2 平成 年 月	2 別居	2 なし	2	1 男	1 昭和 年 月	1 同居	1 あり	2 女	2 平成 年 月	2 別居	2 なし	3	1 男	1 昭和 年 月	1 同居	1 あり	2 女	2 平成 年 月	2 別居	2 なし	4	1 男	1 昭和 年 月	1 同居	1 あり	2 女	2 平成 年 月	2 別居	2 なし	5	1 男	1 昭和 年 月	1 同居	1 あり	2 女	2 平成 年 月	2 別居	2 なし	6	1 男	1 昭和 年 月	1 同居	1 あり	2 女	2 平成 年 月	2 別居	2 なし
		性別	出生年月	同別居の別	(同居している小学生のお子さんについて)現在の放課後児童(学童)クラブの利用の有無																																																										
1	1 男	1 昭和 年 月	1 同居	1 あり																																																											
	2 女	2 平成 年 月	2 別居	2 なし																																																											
2	1 男	1 昭和 年 月	1 同居	1 あり																																																											
	2 女	2 平成 年 月	2 別居	2 なし																																																											
3	1 男	1 昭和 年 月	1 同居	1 あり																																																											
	2 女	2 平成 年 月	2 別居	2 なし																																																											
4	1 男	1 昭和 年 月	1 同居	1 あり																																																											
	2 女	2 平成 年 月	2 別居	2 なし																																																											
5	1 男	1 昭和 年 月	1 同居	1 あり																																																											
	2 女	2 平成 年 月	2 別居	2 なし																																																											
6	1 男	1 昭和 年 月	1 同居	1 あり																																																											
	2 女	2 平成 年 月	2 別居	2 なし																																																											
	育児を頼める人の有無	・ 補問9-4～9-6に変更なし	・ 「成年者」補問21-4に変更なし ・ 「出生児」に、「成年者」補問21-4を追加	【基礎調査(世帯)】 補問9-4 同別居の状況 主に手助けや見守りをしている方が同居している場合は、その方の世帯員番号(最上段の番号)を記入してください。 1 同居している 2 同居していない ↓ 【世帯員番号】 補問9-5 手助けや見守りが必要な方からみた続柄 手助けや見守りが必要な方ご本人からみた続柄をお答えください。 <table border="1"><tbody><tr><td>1 配偶者</td><td>5 その他の親族</td></tr><tr><td>2 子</td><td>6 事業者(ホームヘルパー等)</td></tr><tr><td>3 子の配偶者</td><td>7 その他ボランティア・近所の人など</td></tr><tr><td>4 父母</td><td></td></tr></tbody></table> 補問9-6 手助けや見守りをしている方の性別 1 男 2 女 【成年者】 補問21-4 小学校入学前のお子さんの、平日の日中の世話をしているご家族等はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。 <table border="1"><tbody><tr><td>1 あなた</td><td>6 配偶者の母</td></tr><tr><td>2 配偶者</td><td>7 その他の家族・親族</td></tr><tr><td>3 あなたの父</td><td>8 その他(友人・知人等)</td></tr><tr><td>4 あなたの母</td><td>9 なし(保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます)</td></tr><tr><td>5 配偶者の父</td><td></td></tr></tbody></table>	1 配偶者	5 その他の親族	2 子	6 事業者(ホームヘルパー等)	3 子の配偶者	7 その他ボランティア・近所の人など	4 父母		1 あなた	6 配偶者の母	2 配偶者	7 その他の家族・親族	3 あなたの父	8 その他(友人・知人等)	4 あなたの母	9 なし(保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます)	5 配偶者の父																																										
1 配偶者	5 その他の親族																																																														
2 子	6 事業者(ホームヘルパー等)																																																														
3 子の配偶者	7 その他ボランティア・近所の人など																																																														
4 父母																																																															
1 あなた	6 配偶者の母																																																														
2 配偶者	7 その他の家族・親族																																																														
3 あなたの父	8 その他(友人・知人等)																																																														
4 あなたの母	9 なし(保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます)																																																														
5 配偶者の父																																																															

(続)低所得への経路

		新体系案		現行体系																																																															
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																																																																
(続)子ども	育児サービスの利用状況	・ 質問8に変更なし	・ 「成年者」補問21-3に変更なし ・ 「出生児」に、「成年者」補問21-3を追加	【基礎調査(世帯)】 質問8 乳幼児(小学校入学前)の保育状況 日中に保育をしている方及び乳幼児が通所・通園している施設のすべての番号に○をつけてください。 <table><tr><td>1 乳幼児の父母</td><td>5 幼稚園</td></tr><tr><td>2 乳幼児の祖父母</td><td>6 その他</td></tr><tr><td>3 認可保育所</td><td></td></tr><tr><td>4 認可外保育施設</td><td></td></tr></table> 【成年者】 補問21-3 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。 <table><tr><td>1 認可保育所(園)</td><td>6 幼稚園が行っている預かり保育</td></tr><tr><td>2 事業所内託児施設</td><td>7 幼稚園(預かり保育を除く)</td></tr><tr><td>3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)</td><td>8 利用していない</td></tr><tr><td>4 ベビーシッター、保育ママ</td><td></td></tr><tr><td>5 ファミリー・サポート・センター</td><td></td></tr></table>	1 乳幼児の父母	5 幼稚園	2 乳幼児の祖父母	6 その他	3 認可保育所		4 認可外保育施設		1 認可保育所(園)	6 幼稚園が行っている預かり保育	2 事業所内託児施設	7 幼稚園(預かり保育を除く)	3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)	8 利用していない	4 ベビーシッター、保育ママ		5 ファミリー・サポート・センター																																														
1 乳幼児の父母	5 幼稚園																																																																		
2 乳幼児の祖父母	6 その他																																																																		
3 認可保育所																																																																			
4 認可外保育施設																																																																			
1 認可保育所(園)	6 幼稚園が行っている預かり保育																																																																		
2 事業所内託児施設	7 幼稚園(預かり保育を除く)																																																																		
3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)	8 利用していない																																																																		
4 ベビーシッター、保育ママ																																																																			
5 ファミリー・サポート・センター																																																																			
健康状態	傷病の有無、通院状況	・ 質問4に変更なし	・ 「出生児」問20に変更なし ・ 「成年者」に「国民生活基礎調査」の質問4を追加 ・ 「中高年者」問7を、「国民生活基礎調査」の質問4に変更	【基礎調査(健康)】 質問4 あなたは現在、傷病(病気やけが)で病院や診療所(医院、歯科医院)、あんま・はり・きゅう・柔道整復師(施術所)に通っていますか。(往診、訪問診療を含む。) 1 通っている 2 通っていない → 質問5へ 補問4-1 どのような傷病(病気やけが)で通っていますか。あてはまるすべての傷病名の番号に○をつけてください。その中で最も気になる傷病名の番号を番号記入欄に記入してください。 <table><tr><td><内分泌・代謝障害></td><td><呼吸器系></td><td><尿路生殖器官系></td></tr><tr><td>01 糖尿病</td><td>15 急性鼻咽頭炎(かぜ)</td><td>31 腎臓の病気</td></tr><tr><td>02 肥満症</td><td>16 アレルギー性鼻炎</td><td>32 前立腺肥大症</td></tr><tr><td>03 高脂血症</td><td>17 喘息</td><td>33 閉経期又は閉経後障害(更年期障害等)</td></tr><tr><td>04 甲状腺の病気</td><td>18 その他の呼吸器系の病気</td><td></td></tr><tr><td><精神・神経></td><td><消化器系></td><td><損傷></td></tr><tr><td>05 うつ病やその他のこころの病気</td><td>19 胃・十二指腸の病気</td><td>34 骨折</td></tr><tr><td>06 認知症</td><td>20 肝臓・胆のうの病気</td><td>35 骨折以外のけが・やけど</td></tr><tr><td>07 パーキンソン病</td><td>21 その他の消化器系の病気</td><td>36 貧血・血液の病気</td></tr><tr><td>08 その他の神経の病気(神経傷・麻痺等)</td><td>22 歯の病気</td><td>37 悪性新生物(がん)</td></tr><tr><td>09 眼の病気</td><td><皮膚></td><td>38 妊娠・産褥(切迫産、前置胎盤等)</td></tr><tr><td>10 耳の病気</td><td>23 アトピー性皮膚炎</td><td>39 不妊症</td></tr><tr><td><循環器系></td><td>24 その他の皮膚の病気</td><td>40 その他</td></tr><tr><td>11 高血圧症</td><td><筋骨格系></td><td>41 不明</td></tr><tr><td>12 脳卒中(脳出血、脳梗塞等)</td><td>25 痛風</td><td></td></tr><tr><td>13 狭心症・心筋梗塞</td><td>26 関節リウマチ</td><td></td></tr><tr><td>14 その他の循環器系の病気</td><td>27 関節症</td><td></td></tr><tr><td></td><td>28 肩こり症</td><td></td></tr><tr><td></td><td>29 腰痛症</td><td></td></tr><tr><td></td><td>30 骨粗しょう症</td><td></td></tr><tr><td></td><td>最も気になる症状の番号記入欄 → 番</td><td></td></tr></table>	<内分泌・代謝障害>	<呼吸器系>	<尿路生殖器官系>	01 糖尿病	15 急性鼻咽頭炎(かぜ)	31 腎臓の病気	02 肥満症	16 アレルギー性鼻炎	32 前立腺肥大症	03 高脂血症	17 喘息	33 閉経期又は閉経後障害(更年期障害等)	04 甲状腺の病気	18 その他の呼吸器系の病気		<精神・神経>	<消化器系>	<損傷>	05 うつ病やその他のこころの病気	19 胃・十二指腸の病気	34 骨折	06 認知症	20 肝臓・胆のうの病気	35 骨折以外のけが・やけど	07 パーキンソン病	21 その他の消化器系の病気	36 貧血・血液の病気	08 その他の神経の病気(神経傷・麻痺等)	22 歯の病気	37 悪性新生物(がん)	09 眼の病気	<皮膚>	38 妊娠・産褥(切迫産、前置胎盤等)	10 耳の病気	23 アトピー性皮膚炎	39 不妊症	<循環器系>	24 その他の皮膚の病気	40 その他	11 高血圧症	<筋骨格系>	41 不明	12 脳卒中(脳出血、脳梗塞等)	25 痛風		13 狭心症・心筋梗塞	26 関節リウマチ		14 その他の循環器系の病気	27 関節症			28 肩こり症			29 腰痛症			30 骨粗しょう症			最も気になる症状の番号記入欄 → 番	
<内分泌・代謝障害>	<呼吸器系>	<尿路生殖器官系>																																																																	
01 糖尿病	15 急性鼻咽頭炎(かぜ)	31 腎臓の病気																																																																	
02 肥満症	16 アレルギー性鼻炎	32 前立腺肥大症																																																																	
03 高脂血症	17 喘息	33 閉経期又は閉経後障害(更年期障害等)																																																																	
04 甲状腺の病気	18 その他の呼吸器系の病気																																																																		
<精神・神経>	<消化器系>	<損傷>																																																																	
05 うつ病やその他のこころの病気	19 胃・十二指腸の病気	34 骨折																																																																	
06 認知症	20 肝臓・胆のうの病気	35 骨折以外のけが・やけど																																																																	
07 パーキンソン病	21 その他の消化器系の病気	36 貧血・血液の病気																																																																	
08 その他の神経の病気(神経傷・麻痺等)	22 歯の病気	37 悪性新生物(がん)																																																																	
09 眼の病気	<皮膚>	38 妊娠・産褥(切迫産、前置胎盤等)																																																																	
10 耳の病気	23 アトピー性皮膚炎	39 不妊症																																																																	
<循環器系>	24 その他の皮膚の病気	40 その他																																																																	
11 高血圧症	<筋骨格系>	41 不明																																																																	
12 脳卒中(脳出血、脳梗塞等)	25 痛風																																																																		
13 狭心症・心筋梗塞	26 関節リウマチ																																																																		
14 その他の循環器系の病気	27 関節症																																																																		
	28 肩こり症																																																																		
	29 腰痛症																																																																		
	30 骨粗しょう症																																																																		
	最も気になる症状の番号記入欄 → 番																																																																		

(続)低所得への経路

		新体系案		現行体系
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
(続)健康状態	(続)傷病の有無、通院状況			【21世紀出生児】 【子どもの病気やけがについて】 問20 平成13年生まれのお子さんは、この約1年半の間（平成18年8月から平成19年12月まで）に病院や診療所などで診察を受けた病気やけががありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。 1 病院や診療所などで診察を受けるほどの病気やけがはなかった → 問21へ 2 水痘（水ぼうそう） 3 風しん（三日はしか） 4 麻疹（はしか） 5 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ） 6 川崎病 7 結膜炎（アレルギー性は 8へ） 8 アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎 9 ぜんそく 10 アトピー性皮膚炎 11 食物アレルギー 12 中耳炎 13 外耳炎 14 かぜ、咽頭炎、扁桃（腺）炎、気管支炎、肺炎（溶連菌感染症によるものは 24へ） 15 インフルエンザ 16 胃腸炎など消化器系の病気、下痢、腹痛、便秘などの症状 17 伝染性膿痂疹（とびひ） 18 湿疹（アトピー性皮膚炎は 10へ） 19 先天性の病気 20 けいれん、ひきつけ 21 う菌（むし菌） 22 発達と行動面の相談 23 咽頭結膜熱（プール熱） 24 溶連菌感染症 25 その他の病気 26 けが（骨折・やけどを含む） 具体的に 補問20-1 ○をつけた番号のうち、入院した（している）病気やけががある場合には、その番号を□に記入してください。（6つ以上ある場合は、余白に記入してください。） 入院した（している）病気やけが ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ 【成年者】 問1 あなたはこの1年間（平成19年11月～20年10月）に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。） 1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した 2 病気やケガの治療のため入院した 平成 年 月 ～ 平成 年 月 3 上記1、2のようなことはなかった

(続)低所得への経路

		新体系案		現行体系																																																																																													
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																																																																																														
(続)健康状態	(続)傷病の有無、通院状況			【中高年】 問7 あなたは現在、以下の病気について医師から病気であると診断されていますか。 診断されている場合はそれぞれの治療の状況などについてお答えください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">病 名</th> <th colspan="2">医師の 診断の 有 無</th> <th rowspan="2">医師の 診断が「あり」の 場合は記入してください</th> <th colspan="2">通院や 服薬の 有 無</th> <th colspan="3">治療等開始時期 からの病状</th> <th colspan="2">この1年間 (平成19年11月 ～20年10月) の入院の有無</th> </tr> <tr> <th>あ り</th> <th>な し</th> <th>あ り</th> <th>な し</th> <th>よ く な つ て い る</th> <th>変 わ ら な い</th> <th>悪 化 し て い る</th> <th>入 院 し た</th> <th>入 院 し て い な い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>糖尿病</td> <td>1</td> <td>2</td> <td rowspan="5">➡</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>心臓病 (狭心症、心筋梗塞)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>脳卒中 (脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>高血圧</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>高脂血症</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>悪性新生物 (がん)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> 問8 問7以外の病気やけがの治療のため、この1年間(平成19年11月～平成20年10月)に入院したことはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 <table border="1"> <tr> <td>1 ある</td> <td>2 ない</td> </tr> </table>										病 名	医師の 診断の 有 無		医師の 診断が「あり」の 場合は記入してください	通院や 服薬の 有 無		治療等開始時期 からの病状			この1年間 (平成19年11月 ～20年10月) の入院の有無		あ り	な し	あ り	な し	よ く な つ て い る	変 わ ら な い	悪 化 し て い る	入 院 し た	入 院 し て い な い	糖尿病	1	2	➡	1	2	1	2	3	1	2	心臓病 (狭心症、心筋梗塞)	1	2	1	2	1	2	3	1	2	脳卒中 (脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)	1	2	1	2	1	2	3	1	2	高血圧	1	2	1	2	1	2	3	1	2	高脂血症	1	2	1	2	1	2	3	1	2	悪性新生物 (がん)	1	2		1	2	1	2	3	1	2	1 ある	2 ない
病 名	医師の 診断の 有 無		医師の 診断が「あり」の 場合は記入してください	通院や 服薬の 有 無		治療等開始時期 からの病状			この1年間 (平成19年11月 ～20年10月) の入院の有無																																																																																								
	あ り	な し		あ り	な し	よ く な つ て い る	変 わ ら な い	悪 化 し て い る	入 院 し た	入 院 し て い な い																																																																																							
糖尿病	1	2	➡	1	2	1	2	3	1	2																																																																																							
心臓病 (狭心症、心筋梗塞)	1	2		1	2	1	2	3	1	2																																																																																							
脳卒中 (脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)	1	2		1	2	1	2	3	1	2																																																																																							
高血圧	1	2		1	2	1	2	3	1	2																																																																																							
高脂血症	1	2		1	2	1	2	3	1	2																																																																																							
悪性新生物 (がん)	1	2		1	2	1	2	3	1	2																																																																																							
1 ある	2 ない																																																																																																

(続)低所得への経路

		新体系案		現行体系
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
(続)健康状態	自覚症状の有無	・ 質問3に変更なし	・ 「出生児」「成年者」「中高年者」に「国民生活基礎調査」の質問4を追加	【基礎調査(健康)】 質問3 あなたはここ数日、病気やけがなどで体の具合の悪いところ（自覚症状）がありますか。 1 ある 2 ない 質問4へ 補問3-1 それは、どのような症状ですか。あてはまるすべての症状名の番号に○をつけてください。その中で最も気になる症状名の番号を番号記入欄に記入してください。 全身症状 01 熱がある 02 体がだるい 03 眠れない 04 いらいらしやすい 05 もの忘れする 06 頭痛 07 めまい 眼 08 目のかすみ 09 物を見づらい 耳 10 耳なりがする 11 きこえにくい 胸部 12 動悸 13 息切れ 14 前胸部に痛みがある 呼吸器系 15 せきやたんが出る 16 鼻がつまる・鼻汁が出る 17 ゼイゼイする 18 胃のもたれ・むねやけ 消化器系 19 下痢 20 便秘 21 食欲不振 22 腹痛・胃痛 23 痔による痛み・出血など 歯 24 歯が痛い 25 歯ぐきのはれ・出血 26 かみにくい 皮膚 27 発疹(じんま疹・できものなど) 28 かゆみ(湿疹・水虫など) 筋骨格系 29 肩こり 30 腰痛 31 手足の関節が痛む 手足 32 手足の動きが悪い 33 手足のしびれ 34 手足が冷える 35 足のむくみやだるさ 泌尿生殖器系 36 尿が出にくい・排尿時痛い 37 頻尿(尿の出る回数が多い) 38 尿失禁(尿がもれる) 39 月経不順・月経痛 損傷 40 骨折・ねんざ・脱臼 41 切り傷・やけどなどのけが 42 その他 最も気になる症状の番号記入欄 番

	新体系案		現行体系																		
	(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																			
住宅の保有状況	・ 質問3に変更なし	・ 「出生児」に、「国民生活基礎調査」質問3を追加 ・ 「成年者」補問20-1と「中高年」問33を、「国民生活基礎調査」質問3に変更	【基礎調査(世帯)】 質問3 お住まいの住居の種類と建て方についてお答えください。 【住居の種類】 1 持ち家 2 民間賃貸住宅 3 社宅・公務員住宅等の給与住宅 4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅 5 借間・その他 → 【建て方】 1 一戸建て 2 共同住宅 (マンション、アパート等) 【21世紀成年者(女性)】 補問20-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住室数をお答えください。 <table><tr><th>住居の種類</th><th>住居の床面積 〔※玄関・台所・便所・浴室などを 含んだ住居全ての床面積の合計 ※畳2畳分=約3.3㎡〕</th><th>居住室数 〔※玄関・台所・便所・浴室・ 廊下などは除きます。 ※ダイニングキッチン は含めます。〕</th></tr><tr><td>1 持ち家</td><td>1 25㎡未満</td><td rowspan="7">室</td></tr><tr><td>2 民間賃貸住宅</td><td>2 25～50㎡未満</td></tr><tr><td>3 社宅・公務員住宅等の給与住宅</td><td>3 50～75㎡未満</td></tr><tr><td>4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅</td><td>4 75～100㎡未満</td></tr><tr><td>5 借間・その他</td><td>5 100～150㎡未満</td></tr><tr><td></td><td>6 150～200㎡未満</td></tr><tr><td></td><td>7 200㎡以上</td></tr></table> 【中高年】 問33 今のお住まいの形態について、あてはまる番号1つに○をつけ、持ち家にお住まいの方は、住宅ローンの有無をお答えください。 また、この1年間(平成19年11月～平成20年10月)の住居の変化について、あてはまる番号1つに○をつけてください。 お住まいの形態 1 持ち家 2 賃貸住宅 3 社宅等 4 その他 → 住宅ローンの有無 1 残っている 2 残っていない → この1年間の住居の変化 1 変わっていない ↳ 問34へお進みください 2 転居・増改築した ↳ 補問33-1へお進みください	住居の種類	住居の床面積 〔※玄関・台所・便所・浴室などを 含んだ住居全ての床面積の合計 ※畳2畳分=約3.3㎡〕	居住室数 〔※玄関・台所・便所・浴室・ 廊下などは除きます。 ※ダイニングキッチン は含めます。〕	1 持ち家	1 25㎡未満	室	2 民間賃貸住宅	2 25～50㎡未満	3 社宅・公務員住宅等の給与住宅	3 50～75㎡未満	4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅	4 75～100㎡未満	5 借間・その他	5 100～150㎡未満		6 150～200㎡未満		7 200㎡以上
住居の種類	住居の床面積 〔※玄関・台所・便所・浴室などを 含んだ住居全ての床面積の合計 ※畳2畳分=約3.3㎡〕	居住室数 〔※玄関・台所・便所・浴室・ 廊下などは除きます。 ※ダイニングキッチン は含めます。〕																			
1 持ち家	1 25㎡未満	室																			
2 民間賃貸住宅	2 25～50㎡未満																				
3 社宅・公務員住宅等の給与住宅	3 50～75㎡未満																				
4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅	4 75～100㎡未満																				
5 借間・その他	5 100～150㎡未満																				
	6 150～200㎡未満																				
	7 200㎡以上																				